

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-236632
 (43)Date of publication of application : 23.08.2002

(51)Int.Cl. G06F 13/00
 H04Q 7/34
 H04Q 7/38
 H04L 12/28
 H04L 12/56
 H04M 3/42
 H04M 11/00

(21)Application number : 2001-035528
 (22)Date of filing : 13.02.2001

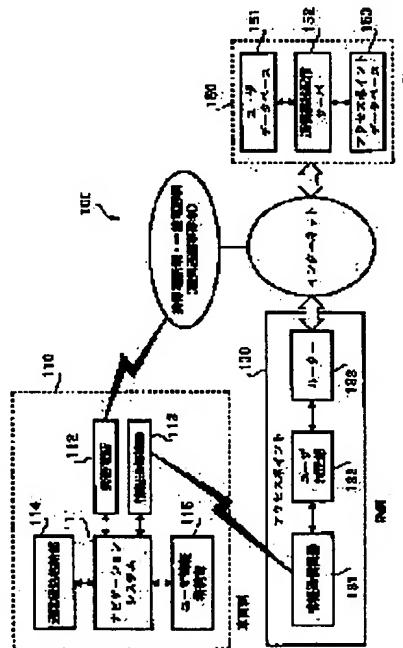
(71)Applicant : CLARION CO LTD
 (72)Inventor : HASHIMOTO TAKESHI

(54) INFORMATION COMMUNICATION SYSTEM, INFORMATION TERMINAL, SERVER, METHOD FOR CONNECTION TO THE INTERNET, AND METHOD OF DISTRIBUTING ADVERTISEMENT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a seamless system, device and method capable of reducing a communication fee, capable of providing stable communication quality, and capable of quickening an information transmission rate, in Internet connection from a moving environment.

SOLUTION: This information communication system is composed of an information terminal and a server connectable each other through the Internet. The information terminal is provided with a personal handy phone system, and an information communication equipment for connection to an access point of a wireless LAN connectable to the Internet, and transmits a route and a distribution request to the server. The server receives the distribution request and the route from the information terminal, and extracts accessible one on the received route from a database to be distributed to the information terminal. The information terminal conducts the internet connection preferentially through the access point of the LAN within a service area of the access point, based on the information distributed from the server.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

BEST AVAILABLE COPY

Copyright (C) 1998,2003 Japan Patent Office

あるときにのみ、インターネット接続に前記情報端末通信手段を用いるように構成する新2の接続制御手段をさらにすること、を得様する新2の接続制御手段を新2から新2-11のいずれかに於ける新2-2から新2-11	【請求項13】 前記情報端末通信システムは、前記少なくとも1つのアクセスポイントとインターネットとの間に介在する広告配信サーバーをさらに含み、該広告配信サーバーは、前記情報端末からのインターネットへの接続を検出する
【請求項6】 前記第2のユーザー認証手段は、前記情報端末のアクセスを許可する場合に、該情報端末に対し、前記許可応答を返却すること、を得様する新6から新6の情報端末による記載の情報端末システム。	【請求項8】 前記記録要求手段は、前記無効情報端末接続装置を用いて送信を行った場合に前記許可応答を得られないと場合は前記移動通信機器を用いて前記所定のサーバーに対する送信を行うこと、を得様する新8から新8の情報端末による記載の情報端末システム。
【請求項9】 前記所定のサーバーの前記許可応答は、前記情報端末接続要求が前記記録された場合に、前記アクセスがインターネットを経由して前記移動通信システムを介して配信し、前記記録情報端末接続要求が前記移動通信システムによる移動通信端子を介して伝送された場合に、前記アクセスがインターネットを介して配信すること、を得様する新9から新9の情報端末による記載の情報端末システム。	【請求項14】 前記広告データベースは、前記アクセスポイント毎に分類され前記広告情報を存在し、該ポイントから接続するデータベースのうち、前記接続端末からの接続を中止したアクセスポイントに対して該接続端末からの接続を中止したアクセスポイントに対する記録情報を前記接続端末側へ転送され、データベースに付加する。ト
【請求項10】 前記広告手段を含む広告データベースと、前記検出手段において前記情報端末からインターネットへへの接続を検出すると、インターネットから前記情報端末に西側へ伝送されるデータベース内の広告情報を付加する広告手段と、を行すること、を得様する新10から新10の情報端末による記載の情報端末システム。	【請求項15】 前記広告データベースは、前記アクセス
【請求項11】 前記記録手段は、前記情報端末の前記接続端末側へ転送され、データベースに付加する。ト	【請求項16】 前記記録手段は、前記記録要求手段が存在し、該手段が前記接続端末側へ転送され、データベースに付加する。ト

を特徴とする請求項13に記載の情報通信システム。

【請求項15】 前記広告データベースは、さもなく前に記載のアセスポイントにて広告送信機が開通され、配各アセスポイントが同一のアセスサービスによる。前記広告送信機は、前記広告データベース中の、前記情報機関からの一連の接続手段をカウントアップして更新する広告送信機を定期的に前記少なくとも1つのアセスポイントにアク

ム。

【請求項16】 前記少なくとも1つのアセスポイントは、
トは、
該アセスポイントの位置、電話有効範囲、インターネット接続手段を可否の少なくとも1つを含む情報を
提供する送信手段をさらにも有し、
前記所定のサーバーは、
前記定期的に前記少なくとも1つのアセスポイントにアク

ハルとを比較し、前記受信レベルが前記所定レベル以上で 50 に閑速付けて前記廣告データベースに記録することと、

40

[請求項 1-8] 前記広告配信サーバーは、
広告送信者に関する情報が記録された広告送信者データ
ベースと、
前記広告送信者データベースに基づいて前記広告入力接続
装置からのアクセスに対してユーザー認証を行う第3のユ
ーザー認証手段と、をさらににすること、
を特徴とする請求項 1-6 または請求項 1-7 に記載の情報
通信システム。

[請求項 1-9] 前記情報端末は、前記広告付加手段に
よって附加された前記広告情報を再生する広告情報を再生
手段をさらににすること、を特徴とする請求項 1-3 から
請求項 1-8 のいずれかに記載の情報通信システム。

[請求項 2-0] 移動体通信システムへ接続する為の移
動通信機と、
前記移動通信機または前記移動通信装置を用いて前
記所定のサーバーに対する配信情報を要求する手段を

前記所定のサーバーから前記アクセスがイン情報を受けず
より前記有効範囲を含むアクセスがイン情報を受けず
る情報伝送手段と、
受けられた前記アクセスがイン情報と前記測位手段に
よる座標範囲内において、インターネット接続に前記無線機
有效範囲内において、インターネット接続に前記無線機
通信用装置を用いるように対応する接続制御手段と、
情報をすることを特徴とする情報端末。
【発明の名称】 2.11 無線機接続システム

異なる地点に少なくとも1つ存在しインターネット接続が可能な構成された無線通信システムのアクセスポイントへ、接続を行うため無線接続装置と、位置を測位して測定結果を出力する測位手段と、地図データと、前記測位手段による測位結果を用いて、現在位置の決定を行う位置決定手段と、前記地図データに基づいて、前記ユーザインターフェースと、前記経路計算手段によって算出される経路を、前記サーバーに対して送出手配要件提出手段と、所定のサーバーに対する配達要件提出手段と、前記所定のサーバーから、前記経路上から接続可能なアドレスを取得する手段と、前記移動通信機または前記無線接続装置を用いて前記所定のサーバーに接続し、少なくとも情報配信要求および前記経路計算手段によって算出される経路を、前記所定のサーバーへ提出する手段と、前記所定のサーバーから、前記経路上から接続可能なアドレスを取得する手段と、

クセスポーツイントの位置および規則を苦むアラモ

1

桂位置に基づいて、前記多様な二つのノードを入力

卷之三

n)などを用いた有線系のインターネット接続と比べて、無線LANシステムは、アーキテクチャがかなり割高である。

10.007)また、機械電話では電波という有限な周波数帯を供給する限り多くの利用者によるサービスを提供する費用を用いて、より多くの利用者によるサービスを提供するため、在庫管理などの情報処理にこれらの中の移動情報端末を採用してのデータ交換が可能となる。例えば、ナビゲーションシステムと機械電話2を組み合わせたナビゲーションシステムである。このシステムは、車内環境において、インターネットを介して交通情報を、宿泊施設情報を、レストラン情報等の様々な情報の販売を可能とする。さらに車内シガーポットから、インターネット接続で位置情報情報を提供するサービスから、車内シガーポットの位置情報を把握するサービスまでの位置情報サービスが実現される。この位置情報サービスを、使いはるメールにて位置情報を入力して車両内で位置情報を交換を行うことを可能にする。

10.008)一方、無線LANシステムは、アーキテクチャが10.007)周辺の比較的狭い範囲でのサービスとならないため、機械電話を用いる場合よりも情報伝送速度を高速化することが可能である。無線LANシステムでは、要Mbpsのデータ率が可能である。無線LANシステムでは、帯域幅が拡張されると比較して著しく情報伝送速度が制限される。その反面、サービスエリアは、局所的、すなわち家庭、店舗、オフィスなどによりハイレベルインターネット接続事業者の基础设施に限定されない。したがって、無線LANシステムに接続するための情報端末を、車内シガーポットを単に接続可能な構成としたとしても、インターネット接続の連携性は確保されない。

10.009)無線LANシステムによるインターネット接続は、現在は、ワイヤレス、高速などの利点から、今後、データ率が増大しワイヤレスによるインターネット接続を行なうこ

11.001)一方、インターネット接続が可能な無線通信システムとして、例えば、2.4GHzのISM(industrial, Scientific and Medical)バンドの電波を用い、家庭、店舗、オフィスなどの屋内環境で、或いは、盆地周辺の屋外環境において、ワイヤレスでインターネット接続を行なうことを可能とするワイヤレスシステムである。パーソン11は、パーソン11

【0010】本規明はこのような事情に鑑みてなされた
すなはち本規明は、移動通信システム、無線LAN等の
システムを運営するに用い、インターネットを通じて、
シームレスで、通信料金が同じとして、通話品質が保たれ、かつ料金伝送速度の高化能なシステム、装置および方法を目的とする。

[1006] 「発明が解決しようとする課題」図2.4に示したような「既成情報伝送システムでの、情報伝送を用いてのインターネット接続においては、場合によっては接続時間に応じて料金が発生し、その場合の情報伝送を家庭やオフィスにおいて、光ファイバー、非対称デジタル加入者伝送方式 (ADSL: Asymmetric Digital Subcriber Line) 、ケーブルテレビ (CATV: Cable Television)

情報端末に対して配信する記録手段とを有する。また、情報端末は、さらに、所定のサーバーからアクセスボイントデータベースの内容を受取る情報受信手段と、受信されたアセスがインポートデータベースの内部と部位手順における測位結果とに基づいてアセスがインポートの範囲を有効範囲内において、インターネット接続に無線情報通信手段と用いるよう判断する接続制御手段などを有する。	情報端末は、所定のサーバーに対して配信要求を送り、所定のサーバーから得た接続結果によるインターネット接続において、アセスがインポート情報を利用して、アセスがインポート情報を有効範囲内であるか否かを判断して、アセスがインポートの電波が有効範囲内であるかを判断する。すなはち、本システムにおいて、サーバーに接続されたアセスがインポート情報を用いて、各情報端末の利用者は、点在するアセスがインポートの範囲を何ら知らず情報端末に対する認定をせんざら行なうとともに、シームレスで経済的で高速なインターネット接続環境を得ることができる。
情報端末は、情報端末によって算出した所定に於ける現在位置に基づいて、抽出されたアセスの電波強度情報を用いて、インターネット接続において、アセスがインポートの範囲を有効範囲内において、判断する結果段と、受信されたアセスがインポート情報と位置検出手段に於ける現在位置とに於いて、インサードアセスの電波強度情報を用いて、各情報端末の利用者は、点在するアセスがインポートの範囲を何ら知らず情報端末に対する認定をせんざら行なうとともに、シームレスで経済的で高速なインターネット接続環境を得ることができる。	情報端末は、情報端末によって算出した所定に於ける現在位置に基づいて、抽出されたアセスの電波強度情報を用いて、インターネット接続において、アセスがインポートの範囲を有効範囲内において、判断する結果段と、受信されたアセスがインポート情報と位置検出手段に於ける現在位置とに於いて、インサードアセスの電波強度情報を用いて、各情報端末の利用者は、点在するアセスがインポートの範囲を何ら知らず情報端末に対する認定をせんざら行なうとともに、シームレスで経済的で高速なインターネット接続環境を得ることができる。

についてユーザー認証を行う第1のユーザーである場合であれば、所定のサーバー側のみデータベースに接続することができる（請求項3）【0014】また、少なくとも1つのアカウントによって選択された基路を、所定のサーバーに対してが、情報端末からのアカウントが存在する認別情報を有する場合は認証情報を送信する。また、所定のサーバーは、少なくとも1つのアカウントの位置情報を有する場合は認証情報を、少なび電波有效範囲を含むアカウント情報を、少なび電波有效範囲を含むアカウントと、情報端末から情報端末にアカウントデータベースと、アカウントデータベースと、アカセスボタンを有する構成であれば、アカセスボタン

情報用いてユーザー-認証を行う構成であれば、セスボイントにおいて、実現に電波有効範囲内にある予定の情報端末からのアクセスのみにインサートする機制を許可するようになることができる(情報端末 [0016] の場合、第2のユーザー-認証手順別途端末から受信して記憶した履歴情報により、経路変更などにより既存有効範囲を通して該当となった情報端末の識別情報を消去することができる)。

各レベル選択用のピーコンを派出し、情報端末は、ピーコンの受信レベルを所定レベルと比較し、受信レベルが所定レベル以上であるときにのみ、インターネット接続に無線情報通信装置を用いるように制御する第2の技術制御手順をさらに行なう。マルチバスフェュージングなどによりアクセスポイントの基础设施からの電波受信レベルが低下している場合に、無線情報通信装置が用いられないよう、この場合には例えば移動通信端末を用いてインターネット接続することで、通信品質をより向上させることができる。

さらに有する。広告の配信を希望する広告提供者
広告入力装置を介して、広告配信サーバーに対して
情報を送信することができる。
0.2.1 ここで、広告情報受信手段は、広告入力装置
から、広告の配信先を指示する配信先情報をさらに受
取する。
広告データベース中の記録手段は、受信した広告情報
を記録する。
広告データベース中のアクセス手段は、受
信した配信先情報に対応するアクセスポイントのうち、受
信した配信先情報に付随するアクセスポイントにて選択付
けられる。
広告データベースに記録する構成であることが好ま
い(請求項17)。
10 広告データベースには、配信先情

[10017] ここで請求項7に記載の情報通信装置において、第2のユーザー認証手段は、情報端末を許可する場合に、算術演算結果に対して評価する。

[10018] また、配信要求方法手段は、無効化装置を用いて送信を行った場合に許可応答を得て回答者が得られない場合には移動通信機を用いるサーバーに対する操作を行う(請求項7)。

[10019] また、請求項1に記載の情報通信装置において、所述のサーバーの認証手段は、情報端末が、少なくとも1つのアクセスポイントを介して得られた組合に、アクセスポイント情報を該組合が中絶されたアクセスポイントを介して配信

対応に対するアグスポイントに賛同付けて広告情報が
扱われる所以、配信先情報をしたがって広告情報の配
送されることになる。

0.281 ここで、広告配信サーバーは、広告提供者
に対する情報が記載された広告提供者データベースと、
提供者データベースに盛ついて、広告入力装置から
クセスに対してユーザー認証を行う第3のユーザー
登録とをさることに有する構成であれば、広告情報サ
ーバーに広告情報を登録可能なユーザーを割り出すことが
可能である(請求項1-8)。

0.291 また、請求項1-9に記載の情報配信システム
において、情報端末は、広告付加手段によって附加さ
れた広告情報を再生する広告情報再生手段をさらに有す
る。

によって算出される経路上から接続可能なアクセスポイントの位置および電波効率範囲を含むアクセスポイント情報を算出する。また、算出されたアクセスポイント情報を元に、接続可能手段において、接続されたアクセスポイント情報を接続する位置を決定手段において、接続されたアクセスポイント情報を接続する位置を決定する。

で駆逐されてきた組合には、アクセスピントードモビリティによる移動通信網を介して配信
100.02、請求書10に記載の料金を支払う。アクセスピントードモビリティにおいて、
ムにおいて、少なくとも1つのアクセスピントードモビリティが選択するモバイル端末、イン
ターネット接続の可否の少なくともいずれか1つを含む
供する機器手段をさらに有し、所定のサーバー
的に前記少なくとも1つのアクセスピントードモ
ビリティが選択するモバイル端末を受取るモバイル手段
タ手段が受取した情報を、アクセスピントードモ
ビリティが提供するモバイル端末を介してアクセスピントードモ
ビリティベース配信手段とをさらに有
するモニタ手段により、アクセスピントードモ
ビリティのサーバーにおけるモニタ手段により、アクセスピントードモ
ビリティが提供するモバイル端末を受取るモバイル手段
トに関する最新の情報を得やすので、アクセスピントードモ
ビリティが提供するモバイル端末を受取るモバイル手段
に反映させることができる。

ムにおいて、広告データベースは、アクセスポイント毎に分類されて広告情報が存在し、広告付入手段は、広告データベースのうち、情報端末からの接続に対応するアクセスポイントに対して、接続端末からの接続を経て、情報を端末側へ転送されるデータに付加する、広告データベースにおいて、広告情報がアクセスポイント毎に分類されているので、情報端末からのアクセスを中継したアクセスポイント毎に、別々の広告情報を配信することができる。

1.002.15 また、請求項15に記載の情報配信システムにおいて、広告データベースは、さらに、各アクセスポイントにて広告提供情報を関連付けられ、広告配信サーバーは、広告付入手手段が広告端末の付加を行った場合に、該広告データベース中の、情報端末から広告付入手手段をカウントアップして更新する広告提供手段を有する。

100211 なお、情報端末の無線専用通信装置は向性を有する指向性アンテナを有し、情報端末はセグメントアンテナの指向性を第1の接続手段・方向側に向けた方向に向けたアンテナ・方向側をカセットポイントの方向に向けたアンテナ・方向側に向けたことから好ましい（請求項11）。

する。広告データベースにおいて、アクセスポイント毎に広告情報および広告送報が連続付けられているので、アクセスポイント毎に、広告情報の付加の回数、すなわち広告情報の配信を行った回数が記録される。

100261) また、請求記入6に記載の情報通路システムは、さらに、広告情報に関する情報を入力するための、インターネット接続可能な広告ルーム装置を複数、広告送報装置を複数、接続するための接続手段と、該接続手段を受信する広告情報受信手段と、受信した広告情報を情報を受信する広告情報受信手段と、記録手段による記録データベースに記録する広告データベース記録手段。

03-31開講2.3に記載の另行は、ネットワーク接続されたサーバー装置であって、異なる地点に構成とも1つ存在しインターネット接続が可能に構成無能通信システムのアクセスポイントの位置および各アドレスを含むセキュリティ情報を、少なくとも2つのアカウントごとに分類して記録したアカウントデータベースと、該サーバー装置にアクセスする情報端末から情報配信要求および経路を受け、

[0056] アクセスポイントは複数存在する。各アクセスポイントと並列に1.10GHzのシグナルを送信する。データ送信の流れは同一であるが、データ送信のアドレスは、アドレスが1.30のみを示す。図に、アクセスポイント1.30は、移動通信回線を介すことの無いインターネット接続である。アクセスポイント1.30として情報送信機器側で、例は、IEEE802.11b規格としている。通常波数、4.4GHz帯(1ISMバンド)による無線LANシステムを構成する。

10 1.05が、出発地から目的地までの距離計算を実行する。経路記録データベース1.15に対し、通信経路选出してから、目的地までの距離近辺にある路上からアksesible可能なアksesible地点を算定する。なお、各タイプのネット接続装置等に配置され、その電波送信の強度を表す値である。なお、各サービスアカウントは、家庭、店舗、オフィス、ライバーサービスエリアが道路をカバーして、IPアドレスを有するナビゲーションシステム1.11から利用されるシステムとしての役割を担う。図2において記載している。

1.06において、ナビゲーションシステムにおいて、算出された経路情報を用いて、位置情報を含む並列情報を、通信経路記録要求などを、格納された並列ID(ニードーIDまたはノードID)を介して路端のアksesible地点とする。

30 1.07において並列ID1.0を判定し、アksesible地点に対するアksesible地点の有る場合にのみ、インボケーション可能をカーナビゲーションシステムへ送信する(矢印2.02)。さらに、アksesible地点に対するアksesible地点を作成する。ここで、アksesible地点を複数ある場合は、アksesible地点を並列データベース1.53へ記録する。

1.08は、ナビゲーションシステム1.30が

40 1.09た、通信経路記録要求および並列情報を、インターネット接続開放の可否、及びサービス

〔0068〕図2は、車両側がアクセスポイントからのアンターネット接続の許可が得られて、アクセスポイント接続由でサーバー1-0側との間でデータ送受信を行つた場合である。それに対して図3は、インターネット接続を開放しているアクセスポイントが、車両側1-0の車両側アクセセスボリューム内に存在するに、所定時間内にデータ送受信許可を得られた場合である。

機器1-1は送信部熱とされ、通信路マップの受信が特権される(S1-17)。

〔0073〕一方、ステップS1-16において、所定時間以内にインターネット接続許可信号が得られず、アクセストラフィック1-30を介しての送信ができない場合にはがS1-16: NO)とされ、通信路マップの受信がS1-14においてはされた。通信路マップのおよび車両側接続例は、携帯電話1-2を用いて送信される(S1-18)。ステップS1-18において送出された通信路マップ要求は3及び車両側接続例によって提供される移動通話網(携帯電話網)、およびインターネット接続を介しての送信される(S1-19)。

〔0074〕車両側がアクセスポイントから車両側1-0との間でデータ送受信を行う場合の、データ送受信の流れを示す図である。

0000741 図8は、端側のアクセスゲイント1300の遮蔽部(不図示)において実行される処理を段階別に示すフローチャートである。アクセスボイント130では、始めに、**S-1 : YES**、通常路経路要求信号と車両情報要求信号とが行われる(S-31)。通常路経路要求信号と車両情報要求信号とがされると(S-31 : YES)、処理はステップS-2に進み、ユーザー判定部132によって、車両側IDと(アカウントID)かわからぬかアクセス権があるか否かの判定が行われる。アセス権がある場合には(S-33 : NO)、処理はステップS-1に戻る。

（3）接続許可情報が送達される場合に（S3.3 → Y3.5）、処理はステップ3.4に進み、インターネット接続許可情報が車両専用SIMカードS3.1に送達される。次に、ステップ3.3において、通信装置配信サーバー-1と、インターネット接続を介して、通信装置配信要求と車両情報を伝送され、2に向けて、通信装置配信要求と車両情報を伝送され。

判定がなされると (S 6 : NO)、処理はステップ S 5 に戻る。

して伝送されてきている場合には、伝送元のアクセスポイントに對して送出される(S56)。一方、通信経路が携帯電話網を介して伝送されている場合には、作成された通信経路マップは、携帯電話網に対して送出される(S56)。並両側1Dは、通信経路マップとして送られた各アクセスポイントに對して伝送される(S57)。

[0078] 図10は、端側のアクセスポイント130の制御部が、図9のステップS56およびS57での処理によって、通信経路マップ或いは並両側1Dの伝送を受けて実行する処理を表すフローチャートである。両側1Dから受けた通信経路記録要求および並両側1D

ポイントは、通信路配信サーバー 1.6 から通信路マップの転送を受ける（S 7.1）。通信路マップ 1.3 を介して、通信路マップを、通信路配信要求の宛前の両箇所 1.10 に送信する（S 7.2）。

（0.7.9）一方、通信路マップ中に抽出されているアクセスポイントは、両箇所 1.10 の転送をも受けける（S 7.3）。受信された両箇所 1.10 は、ユーザー判定部 1.3.2 へ送信される（S 7.4）。次に、所定時間内に両箇所からアクセスがあるか否かが判定される（S 7.5）。ユーザー判定部にステップ S 7.4 の処理により整頓された両箇所 1.10 を有する両箇所 1.10 からのアクセスが所定

時間内にあること (S 76 : YES)、ノブを入してください
車両側 1.1.0 に対してはインターネット接続料がなさ
れ (S 76)。ユーザー判定部がステップ 1 の処理に
より監査された両側 1.D を有する両車両からのア
クセスが所定時間内に無い場合は (S 76 : NO)、ステ
ップ S 74 の処理によりユーザー判定部 1.3.2 に登録し

本車両側IDは両方され(S77)。ステップS77での処理により車両側IDがユーザー判定部1.3.2から削除された車両側からのアクセスに対しては、インタークスは許可される(S78)。

[0080] 図11は、サーバー側160の通信装置配信サーバー162において、アクセスがイントーネターネットワーク161において、アカウントIDが許可される(S78)。

ース15.3に構成する情報を、各アクセスがポイントにアクセスしてモニタリングする際の、データ送受信の流れを示す図である。なお、このモニタリングは、定期的に表示のアクセスがインポートに対して行わるものとして、また図1.1では、モニタリング内容の可否のみを示すが、その他の内容インターネット接続の可否のみを示すが、その他の内容

である、位置情報およびサービスエリアも同時に聞かせが行われるものとする。

[図0082] 通常経路配信サーバー-1と2から間合せを受けると、路側のアクセスポイント(家庭A)は、インターネット接続を許可している場合には、許可の応答を、インターネットポートを介して通常経路配信サーバー-1と2に対して送られる(矢印223, 224)。

[図0083] 図12は、図11を参照して上述した。サーバー-1と10の通常経路配信サーバー-1と2において実行されるモニタリングの処理を表すフローチャートである。図12において、始めに、通常経路配信サーバー-1がモニタリングの開始を示す(段落S-1)。次に、通常�路配信サーバー-1によって各アクセスポイントのモニタリングが実行される(S-6)。1回のモニタリングが完了すると、通常経路配信サーバー-1がモニタリングの間合せを示す(段落S-1)。次に、通常経路配信サーバー-1によって、各アクセスポイントにモニタリングが実行される(S-6)。1回のモニタリングが完了すると、通常経路配信サーバー-1がモニタリングの間合せを示す(段落S-1)。

ビスエリアが吸収される(S6.2)。通常路線配信サーバー1-5にによって、これららの取扱された情報を使いつて、アクセスポンターベース1-3が、段1のよう構築される(S6.3)。

[図8.4] 図1-3は、通常路線配信サーバー1-6か2-1から通常路線マップの位置を受けた並行開1-10のナビゲーションシステム1-1において、ラルバウの運転によりインターネット接続が行われる場合の、ナビゲーションシステム1-1とインターネット間ににおけるデータ送受信の流れを示す図である。

[図8.5] 図1-3に示されるように、車両側1-10

は、現在位置はお問い合わせ用マップを表示し、次に左側には、現在位置はお問い合わせ用マップ中のサービスクエリ内における各要素を示す。また、現在位置はお問い合わせ用マップ中のサービスクエリ内における各要素を示す。また、現在位置はお問い合わせ用マップ中のサービスクエリ内における各要素を示す。

【0086】また、図14は、ナビゲーションシステム電路図および一般電話接続回路を示す。図14は、ナビゲーションシステム11と、携帯電話12を用いて操作する携帯電話店舗および一般電話局を介してインターネット接続を行なう(参考記号24-2)。

1.1.1が通常経路マップを受信して、ブロックやメーラーの起動によりインターネット接続を行う場合に、ナビゲーションシステム1.1のナビCPUにおいて実行される処理の詳細を説明する。ナビゲーションシステム1.1において、情報通信機器1.1.3は、**通常経路マップが受信された**とおいて、情報通信機器1.1.3は、

ると(S101)、受信した通信経路マップは通信経路
枠枠部114(図1)に格納される(S202)。
[0087]ステップS103において、ナビゲーション
システム101におけるパラメータやモードの
変更が発生する。通信経路格納部114に格納
された通信経路マップが読み出され、並びに

情報(位置およびサービスエリア)とに差べて比較が行われる(S104)。

[0088] その結果、現在位置が、通信経路マップ中のアクセスポイントのサービスエリア内である場合には(S105:YES)、現在位置がそのサービスエリア内に位置しているアクセスポイントを介してのインターネット接続が行われる(S106)。次に、処理はステップS107に進み、インターネット接続が終了しているか否かが判定される。インターネット接続が終了していない場合は(S107:NO)、処理はステップS108に進む。現在位置がそのサービスエリア内にあるアクセスポイントを介してのインターネット接続が行われる。プラウザの終了などによりインターネット接続が終了しているときは、現在位置で比較経路マップが更新され(S104)、それにより、通信経路マップ中の各アクセスポイントのサービスエリア内では、常に現在位置がそのサービスエリア内にあるアクセスポイントを介してのインターネット接続が行われる。プラウザの終了などによりインターネット接続が終了していると(S107:YES)、処理は終了する。

[0089] 一方、ステップS105において、現在位置が、通信経路マップ中のどのアクセスポイントのサービスエリア内にも位置していない場合には(S105:NO)、携帯電話1-12を介してのインターネット接続が行われる(S108)。次に、処理はステップS109に進み、インターネット接続が終了しているか否かが判定される。インターネット接続が終了していない場合は(S109:NO)、処理は終了する。

[0090] 上述した図14に示す処理により、サービスエリア内に位置するインターネット接続が終了していると(S109:YES)、処理は終了する。

[0091] 図16に示すように、各アクセスポイントの接続料金管理、ドメインネームサーバー、会員登録などの有線系によって常時接続とされるとともに、さらに、広告配信サーバー3-11、広告提供者データベース3-12、および広告データベース3-13を有する。

[0092] 図16において、接続された受信レベルと所定の受信レベルとの比較が行われる。さらに、ナビゲーションシステム1-1内のナビゲーション機能1-3によって検出されたビーコンの受信レベルを取得して受信レベルの判定を行う受信レベル判定部1-1が構成される。受信レベル判定部1-1において、取得された受信レベルと所定の受信レベルとの比較が行われる。この場合のインターネット接続の例を図17に示す。

[0093] 図17に示すように、ステップS151において、通信経路マップの中のアクセスポイントのサービスエリア内において、プラウザによるインターネット接続が終了しているか否かが判定される。さらに、ナビゲーションシステム1-1によるインターネット接続の例を図18に示す。

[0094] なお、図17と図18は、接続料金管理、ドメインネームサーバー、会員登録などの有線系によって常時接続とされるとともに、さらに、広告配信サーバー3-11、広告提供者データベース3-12、および広告データベース3-13を有する。

[0095] 図17において、広告配信者名および広告情報を取得付けられている。例えば、図2において、アクセスポイント名電話Aの欄を参照する。

[0096] ここで、図17において、店舗A、ホテル、会員登録などの固有名で代えて、或いはそれに加えて、アクセスポイントのネットワークアドレスやURLが用いられる。

[0097] 一方、図18において、広告配信者名および広告情報を取得付けられている。例えば、図2において、アクセスポイント名電話Aの欄を参照する。

[0098] ここで、図18において、店舗A、ホテル、会員登録などの固有名で代えて、或いはそれに加えて、アクセスポイントのネットワークアドレスやURLが用いられる。

[0099] 以上より、図17と図18は、接続料金管理、ドメインネームサーバー、会員登録などの有線系によって常時接続とされるとともに、さらに、広告配信サーバー3-11、広告提供者データベース3-12、および広告データベース3-13を有する。

[0100] ここで、図17において、広告提供者が、広告入力装置3-20を介して入力するデータは、広告提供者名

33 これが検索である。さらに、並線情報通信システム3-0において、例えばパーソナルコンピュータである広告

34 入力装置3-20がインターネットに接続されている。

35 [0096] なお、図18において、アクセスポイント

36 130は1つの表示されるが、複数のアクセスポイントが、インターネット接続システム3-10に対して接続

37 10の位置P-1とアクセスポイントの位置P-2とにに基づいて、アンテナの指向性を向ける方向が決定され、決定

38 された方向、すなわちP-1→P-2方向に指向性アンテナ

39 の指向性の向きが向かわれるようして転送が行われる。

40 [0097] 両側1-10の指向性アンテナにおいて、

41 アクセスポイントの指向性を向ける方向が決定され、決定

42 された方向、すなわちP-1→P-2方向に指向性アンテナ

43 の指向性の向きが向かわれるようして転送が行われる。

44 [0098] 1-1に転送され、広告配信サーバー3-11において、

45 ユーザー認証の後、広告データベース3-13に登録

46 されるものとする。また、アクセスポイント3-10と接続されるものとする。また、アクセスポイント3-10と接続されるものとする。

47 [0099] 下記表2に、広告データベース3-13の構成を示す。表2に示されるように、広告データベース3

48 A-TV網、専用網などの有線系によって常時接続とされるものとする。

49 [0100] 1-3には、アクセスポイントを特定するための情報として

50 のアクセスポイント名に、広告提供者名および広告情報

51 には、広告提供者数が記述されている。例えば、図2において、アクセスポイント名電話Aの欄を参照する。

52 ここで、図17において、店舗Aの広告情報を記述された回数は30回である

53 ことを見ることができる。

54 [0101] 1-3を有することができる。広告提供者が、広告入

55 力装置3-20を介して入力するデータは、広告提供者名

56 3-12を有する。

57 [0102] 広告入力装置3-20は、店舗、ホテル、会

58 社、地方自治体などの広告提供者が主に利用するため装

59 置であり、インターネットを介して、広告配信サーバー

60 3-11と接続することができる。広告提供者が、広告入

61 力装置3-20を介して入力するデータは、広告提供者名

62 3-12を有する。

63 [0103] 1-1において、あらかじめ、広告提供者データベース3-3

64 1-2に広告提供者の登録が行われる(S43-1)。次

65 に、広告入力装置3-20からのデータ転送があると、受

66 信した広告提供者名と、広告提供者データベース3-12

67 との組合が行われる。その結果、広告入力装置3-20か

68 らのデータ転送が、広告提供者データベース3-12に登

69 載された広告提供者からのものであるならば(S43

70 2: YES)、受信した広告情報は、広告データベース

71 3-13に記録される。S43-3)。登録しない広

72 告データベース3-13への登録は(S43-2: NO)

73 03で入力された広告情報名、広告情報、広告提供エ

74 リアが、インターネットを介して広告配信サーバー3-1

75 1-1へ送信される。なお、広告情報は、文字情報、音声デ

76 シタルム1-11において、プラウザ端末はメモリーの起

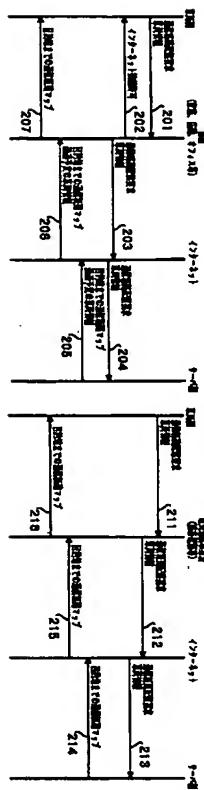
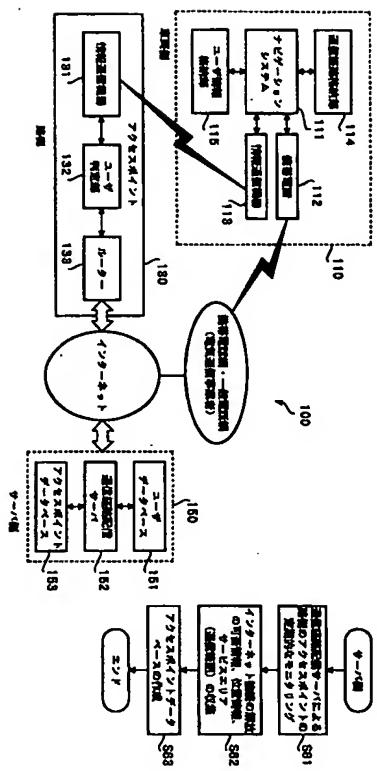
77 動によつてアクセスポイント1-30を介してインターネット

78 1-201)。図2-0は、広告配信サーバー3-11が、広

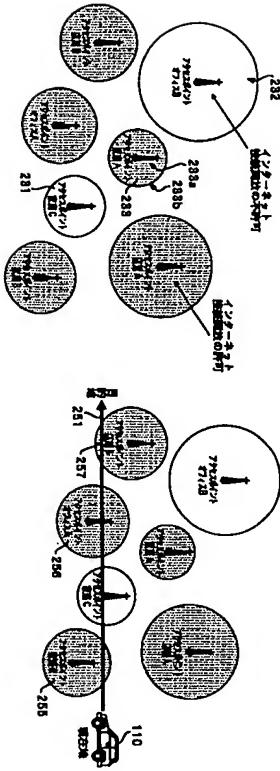
79 告入力装置3-20から広告情報を転送を受けて実行する

80 ガ、インターネット間から並列側1-10に向け転送さ

81 れるインターネット接続システム3-10が介在している



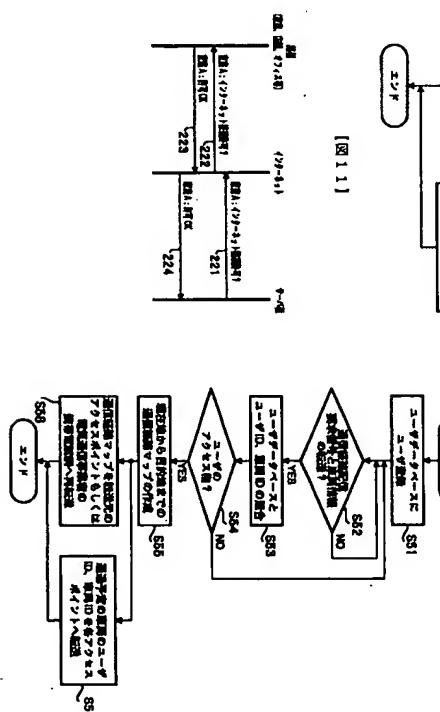
四



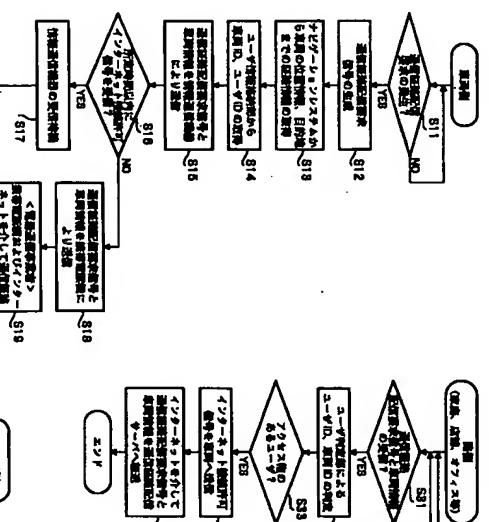
[图24]



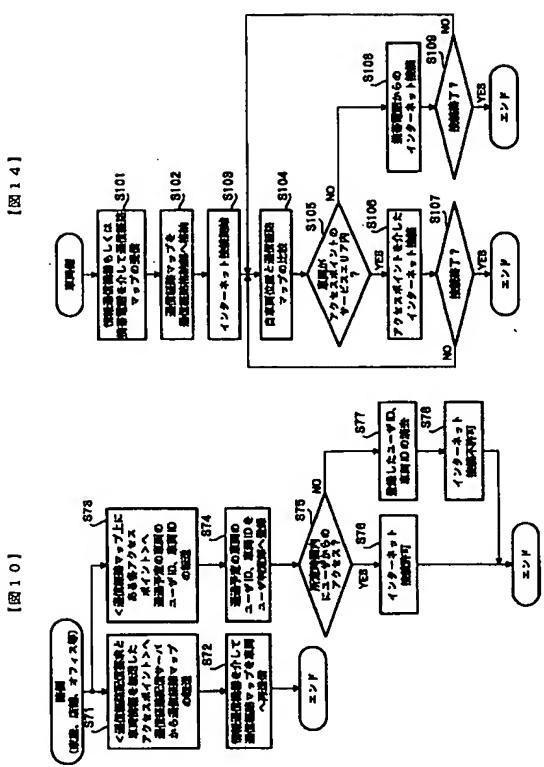
18



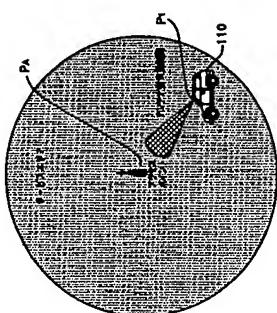
114



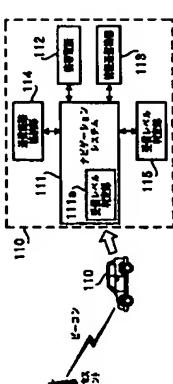
191



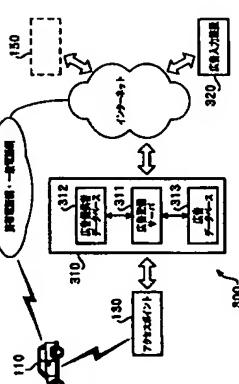
[図16]



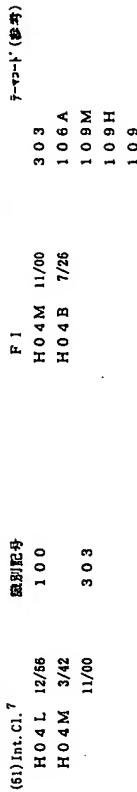
161



181

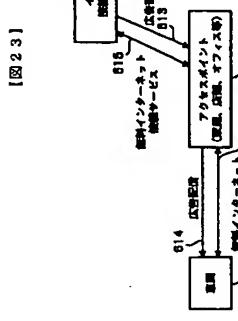


フロントページの焼き

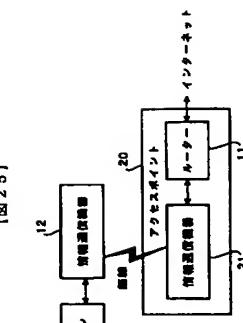


The diagram shows the following components and their interactions:

- PC (パソコン):** The source of the message.
- Proxy Server (プロキシサーバ):** A central component receiving the message from the PC.
- Mobile Device (モバイル端末):** The destination of the message.
- Message Content:** "XXXでございます。
セイヨウビジネスニード
YYでございます。"
- Communication Flow:**
 - The PC sends the message to the Proxy Server.
 - The Proxy Server forwards the message to the Mobile Device.
 - The Mobile Device receives the message.



[図23]



```

    graph TD
        Start1[初期化] --> S1[主電源を起動する]
        S1 --> D1{主電源の状態を監視する}
        D1 --> S21[主電源の電圧が正常であるか？]
        S21 -- YES --> S22[主電源の電流が正常であるか？]
        S22 -- YES --> S23[主電源の出力が正常であるか？]
        S23 -- YES --> S24[主電源の動作が正常であるか？]
        S24 -- YES --> End1[エンジンを停止する]
        S24 -- NO --> S25[主電源の動作が正常でない場合は、主電源を停止する]
        S25 --> S31[主電源を再起動する]
        S31 --> D2{主電源の状態を監視する}
        D2 --> S41[主電源の電圧が正常であるか？]
        S41 -- NO --> S42[主電源の電流が正常であるか？]
        S42 -- NO --> S43[主電源の出力が正常であるか？]
        S43 -- NO --> S44[主電源の動作が正常であるか？]
        S44 -- NO --> S45[主電源の動作が正常でない場合は、主電源を停止する]
        S45 --> S51[主電源を再起動する]
        S51 --> D3{主電源の状態を監視する}
        D3 --> S61[主電源の電圧が正常であるか？]
        S61 -- NO --> S62[主電源の電流が正常であるか？]
        S62 -- NO --> S63[主電源の出力が正常であるか？]
        S63 -- NO --> S64[主電源の動作が正常であるか？]
        S64 -- NO --> S65[主電源の動作が正常でない場合は、主電源を停止する]
        S65 --> End2[エンジンを停止する]
    
```

```

graph TD
    A([初期化]) --> B[SAS]
    B --> C{読み取り位置が記録領域内か?}
    C -- YES --> D[データ読み出し]
    D --> E([終了])
    C -- NO --> F[データ書き込み]
    F --> G([終了])

```

(25)

特冊 2 0 0 2 - 2 3 6 6 3 2

F # - L (參考) 5K024 AA71 AA76 CC11 FP04 GG10

GG13

5K030 6A01 CA11 GA20 HC09 JL01

JT09 LB02 LD17 HE04 MD07

6K033 AA01 AA04 AA09 BA08 DA05

DA19

5K067 AA23 AA29 BB04 BB21 BB36

DD17 DD20 DD23 DD24 DD51

EE04 EE10 EE35 FP02 FP03

GC01 HH22 JJ52 JJ56 KK02

KK15

5K101 KK16 LL12 NN18